

事業番号	09 04 04	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野菜振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定した供給をする責任産地として重要性が増している。 中山間地域を中心に、地域の風土や文化に育まれた特徴的な伝統野菜が伝承されており、他にない豊かな風味を求める実需者からのニーズが高まっている。 	30年度予算額	529,242 千円
		職員数	0.95 人
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 葉野菜を中心とした主要な野菜は、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。 伝統野菜は、種の継承と安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚と食文化を多くの人に提供・発信することで、次世代への継承と地域振興及び中山間地域の農地保全を図る。 <p>(主な実施内容: 信州伝統野菜認定委員会等の開催、指定野菜等の価格差補てん金の交付のために必要な資金造成及び交付 など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)		28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越					No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度			
		当初予算	87,971	338,680	547,624	529,242					目標値	成果	達成状況	
	補正予算													
	合計(A)	87,971	338,680	547,624	529,242		① 各種資金造成の造成率	100%	100%	100%				
Aの 財源	一般財源	62,403	313,367	522,011	503,929		② 夏秋期のレタス、はくさい、キャベツの全指定産地出荷量に占める契約割合	36.1%	36.5%	37.0%				
	県債													
	国庫支出金													
	その他	25,568	25,313	25,613	25,313									
決算額(B)	80,982													
概算 人件 費	職員数(人)	0.95	0.90	0.95	0.95									
	概算人件費(C)	7,518	7,123	7,518	7,518									
概算事業費(B(A)+C)	88,500	338,680	555,142	536,760										

成果指標 設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ① 野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ② 生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定
--------------	---

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業、特定野菜価格安定資金造成事業について、今年度の交付予定額及び翌年度の交付予定数量に基づく造成額が確定したことによる減額
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数 (人)	29年度 (当初)	30年度		
					(要求)	(予算案)	
1	信州伝統野菜認定・支援事業	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、信州伝統野菜認定委員会の開催、現地審査等を実施する。	0.20	646	946	646	
2	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜(10品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	0.15	270,773	472,913	472,913	
3	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	指定野菜(10品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。	0.15	4,974	6,566	5,566	
4	特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	0.15	15,937	20,849	3,767	
5	野菜生産安定資金造成事業	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	0.15	44,900	44,900	44,900	
6	重要野菜出荷調整資金造成事業	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対し補助する。	0.15	1,450	1,450	1,450	
			合計	0.95	338,680	547,624	529,242

事業改善シート附表

事業番号 09 04 04	事業名	野菜振興事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課			県民協働事業改善		備考 (H29事業 番号)
		細事業 No	細事業名	項目	実施 方法		30年度 実施 状況	28年度 当初 (千円)		29年度 当初 (千円)	30年度			実施 年度	
				30年度 実施内容 (予定)					要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)			
			直接	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、信州伝統野菜認定委員会(3回)、現地審査(2回)、産地指導会(1回)、採種指導会(1回)を開催する。			385	355	323	323			25	現行どおり	090404
			直接	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、生産・販路拡大希望グループの生産計画策定・実践支援(3グループ)と産地情報交換会(1回)を開催する。			84	96	110	110			25	現行どおり	090404
			直接	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、銀座NAGANO等でのイベント・商談会への参加(2回)、情報発信資料を作成をする			320	155	485	185			25	現行どおり	090404
			直接	伝統野菜の継承と地域振興を図るため、加工研修会(1回)を開催する。			55	40	28	28			25	現行どおり	090404
			補助金	指定野菜(10品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			26,899	270,773	472,913	472,913					090404
			補助金	指定野菜(10品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。			2,766	4,974	6,566	5,566					090404
			補助金	特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			11,112	15,937	20,849	3,767					090404
			補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			44,900	44,900	44,900	44,900					090404
			補助金	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金の造成に対し補助する。			1,450	1,450	1,450	1,450					090404
合 計							87,971	338,680	547,624	529,242	0	0			

□当初要求 ■当初予算案
□補正予算案 □点検